

株式会社 キング

# 株主のみなさまへ

第67期上半期のご報告

平成25年4月1日から平成25年9月30日まで





取締役社長

山田 幸雄

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。  
平素は温かいご支援を賜りまして、有難く御礼申し上げます。  
ここに、第67期上半期(平成25年4月1日から平成25年9月30日)における当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、新政権下の経済政策・金融緩和策等による円高の是正や株価の上昇により、緩やかな景気回復の兆しが見られましたものの、欧州債務問題の長期化や新興国の景気停滞による世界経済の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。  
ファッション業界におきましては、景気回復への期待感による消費者マインドの向上等により一部の高額商品に持ち直しの傾向が見られましたが、依然として厳しい雇用情勢や所得環境の改善遅れから消費者の購買意欲は本格的な回復までには至らず、全般的には厳しい経営環境が続きました。  
このような環境のもと当社グループは、ファッションビジネスに不可欠な「科学」と「感性」のバランスを時代に合わせて見つめ直し、「強いものづくり」こそが全てにおいて優先するという揺るがない基軸のもと独自性・複雑性を徹底追求し、高品質・高品位の商品作りに引き続き注力すると共に、生産性の向上や経費の節減に努めてまいりました。

アパレル事業におきましては、当該事業の根幹となる高品質・高感度の「強い商品力」追求に向け、ブランドコンセプトの明確化、クリエイション力の強化、シーズン時系列店頭展開の確立に注力すると共に、原価意識の徹底によるコスト管理の強化、検品体制の一層の強化による品質品位の向上に取り組みました。営業面につきましては、フランチャイズショップ戦略の更なる強化に向けて、既存店につき各ショップ毎の課題ポイントを細かく洗い出し、より具体的な対応策として積極的な店舗改装の推進、店頭運営力の更なる向上に向けて「営業フローチャート」「店頭活性化マニュアル」「店

# TOP MESSAGE

キンググループは変革を実現する「創造性」の更なる追求に向けて、その原点である「本当のものづくり」を改めて強く意識し、業績の向上に努めます。

頭タブレット」の有効活用、社員教育強化による店頭演出力の向上、アクセサリーの役割強化等に注力いたしました。

一方、テキスタイル事業におきましては、プリント生地の特化した企画提案型テキスタイルコンバーターとして、意匠力・提案力・対応力を強化すると共に、当社が所有する「ヴァンテージコレクション」(1800年から1980年までのヨーロッパ生地見本)を有効活用することにより独自性をアピールし、引き続き高感度・高品質商品の提案を推進いたしました。

以上の結果、当上半期の売上高は前年同期比0.8%減少の64億24百万円にとどまりましたが、利益面につきましては売上総利益率の向上や経費の節減効果等により、営業利益は前年同期比22.3%増加の5億99百万円、経常利益は前年同期比27.1%増加の7億75百万円、四半期純利益は前年同期比28.1%増加の4億67百万円とそれぞれ増益になりました。

今後の見通しにつきましては、アベノミクスによる経済・財政政策等に支えられ引き続き景気は緩やかに回復することが期待されますが、一方で海外経済の下振れ懸念、円安による原材料価格の上昇、消費税増税が景気に与える影響等、依然として不透明な経営環境が継続するものと予想されます。

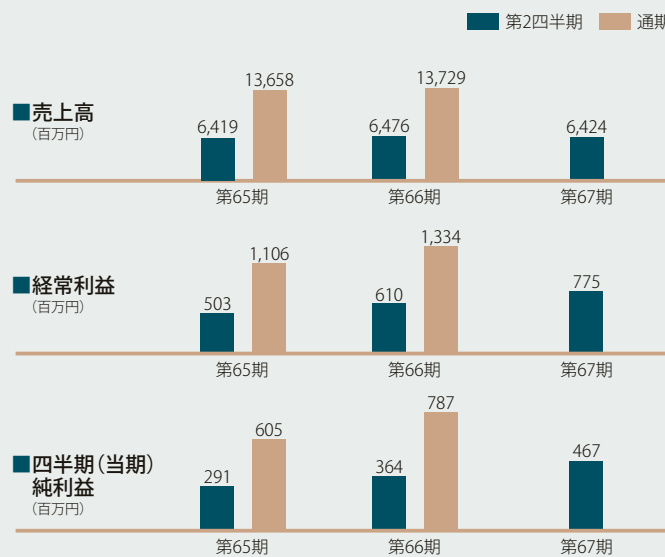
このような環境のもと当社グループは、変革を実現する「創造性」の更なる追求に向けて、その原点である「本当のものづくり」を改めて強く意識すると共に、社員一人一人が個人力のレベルアップに努め、強い個人の集団＝プロフェッショナル化による業績の向上に全力を傾注する所存であります。

株式会社キングは本年7月に東京証券取引所市場第一部に上場し、9月には創立65周年を迎えました。この節目の年に、社員一同気持ちも新たに一層社業に精励していく所存でございます。株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年12月

## 第67期第2四半期連結決算ハイライト

Highlight



	第65期		第66期		第67期
	第2四半期 平成23年4月 5 平成23年9月	通期 平成23年4月 5 平成24年3月	第2四半期 平成24年4月 5 平成24年9月	通期 平成24年4月 5 平成25年3月	第2四半期 平成25年4月 5 平成25年9月
売上高	6,419	13,658	6,476	13,729	6,424
経常利益	503	1,106	610	1,334	775
四半期(当期)純利益	291	605	364	787	467
1株当たり四半期(当期)純利益	13円23銭	27円68銭	17円16銭	38円49銭	24円08銭
総資産	21,329	22,299	20,962	22,103	21,651
純資産	18,060	18,313	17,825	18,316	18,570
1株当たり純資産	821円42銭	850円64銭	907円74銭	942円64銭	957円89銭



第2四半期決算の概要（連結）

四半期連結貸借対照表

百万円		
科 目	第67期第2四半期 平成25年9月30日現在	第66期第2四半期 平成24年9月30日現在
資 産 の 部		
流動資産	10,199	9,595
現金及び預金	6,251	5,458
受取手形及び売掛金	1,359	1,526
商品	2,137	2,256
原材料及び貯蔵品	49	44
繰延税金資産	115	117
その他	330	250
貸倒引当金	△ 44	△ 59
固定資産	11,452	11,367
有形固定資産	5,935	6,096
建物及び構築物	2,073	2,198
土地	3,558	3,558
その他	303	339
無形固定資産	50	35
投資その他の資産	5,465	5,235
投資有価証券	1,251	956
長期貸付金	12	14
繰延税金資産	24	167
投資不動産	2,461	2,471
差入保証金	773	778
その他	967	879
貸倒引当金	△ 24	△ 32
資産合計	21,651	20,962

百万円		
科 目	第67期第2四半期 平成25年9月30日現在	第66期第2四半期 平成24年9月30日現在
負 債 の 部		
流動負債	2,353	2,312
支払手形及び買掛金	1,061	980
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	50	—
未払法人税等	111	175
賞与引当金	170	177
役員賞与引当金	15	12
返品調整引当金	—	3
その他	565	583
固定負債	727	824
長期借入金	—	50
退職給付引当金	237	273
資産除去債務	102	101
長期未払金	167	177
その他	220	222
負債合計	3,081	3,137
純 資 産 の 部		
株主資本	18,317	17,793
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	9,388	8,770
自己株式	△ 1,544	△ 1,450
その他の包括利益累計額	252	31
その他有価証券評価差額金	252	31
純資産合計	18,570	17,825
負債及び純資産合計	21,651	20,962

四半期連結損益計算書

百万円		
科 目	第67期第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	第66期第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
売上高	6,424	6,476
売上原価	2,798	2,836
売上総利益	3,626	3,640
販売費及び一般管理費	3,027	3,150
営業利益	599	489
営業外収益	260	252
受取利息	8	9
その他	252	243
営業外費用	83	131
支払利息	2	3
その他	81	128
経常利益	775	610
特別利益	2	1
固定資産売却益	2	1
特別損失	11	9
固定資産除却損	11	9
税金等調整前四半期純利益	766	602
法人税、住民税及び事業税	215	164
法人税等調整額	83	73
少数株主損益調整前四半期純利益	467	364
四半期純利益	467	364

四半期連結株主資本等変動計算書（平成25年4月1日から平成25年9月30日まで）

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
期首残高	2,346	8,127	9,193	△ 1,523	18,142	174	174	18,316
四半期連結累計期間中の変動額								
剰余金の配当			△ 272		△ 272		—	△ 272
四半期純利益			467		467		—	467
自己株式の取得				△ 20	△ 20		—	△ 20
株主資本以外の項目の四半期連結累計期間中の変動額（純額）						78	78	78
四半期連結累計期間中の変動額合計	—	—	195	△ 20	174	78	78	253
四半期末残高	2,346	8,127	9,388	△ 1,544	18,317	252	252	18,570

事業セグメント別売上高

百万円		
区 分	第67期第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	第66期第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
アパレル	5,782	5,818
テキスタイル	642	658
合 計	6,424	6,476

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

百万円		
科 目	第67期第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで	第66期第2四半期 平成24年4月1日から 平成24年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	201	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 292	△ 582
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 296	△ 828
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	△ 387	△ 1,378
現金及び現金同等物の期首残高	5,639	5,837
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,251	4,458

■ **会社の概要**（平成25年9月30日現在）

会 社 名 ● 株式会社キング

設 立 ● 昭和23年9月

資 本 金 ● 23億46百万円

社 員 数 ● 257名(グループ)  
490名(店頭販売員を含む)

主 要 事 業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)  
(グループ)  
テキスタイル(プリント・無地先染)

■ **役 員**（平成25年9月30日現在）

取 締 役 社 長 ● 山 田 幸 雄

取締役常務執行役員 ● 石 井 修 二

取締役常務執行役員 ● 四 反 田 孝

取 締 役 ● 鈴 鹿 且 久

常 勤 監 査 役 ● 苗 村 尚 志

監 査 役 ● 北 村 茂 昭

監 査 役 ● 平 居 新司郎

(注) 1. 取締役の鈴鹿且久氏は、社外取締役であり、証券取引所が定める  
独立役員であります。  
2. 監査役の北村茂昭、平居新司郎の両氏は、社外監査役であります。

■ **営業所ご案内**



● 東京本社

〒141-0031  
東京都品川区西五反田2丁目14番9号  
TEL (03) 3490-1371



● 大阪店

〒564-0051  
大阪府吹田市豊津町1番7号  
TEL (06) 6368-7800



● 京都本店

〒600-8214  
京都市下京区東塩小路高倉町2番の1  
TEL (075) 681-9110



● 渋谷店

〒150-0041  
東京都渋谷区神南1丁目6番6号  
TEL (03) 3476-0260

■ **株主メモ**

事 業 年 度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基 準 日 ● 定時株主総会 3月31日  
剰余金の配当 期末 3月31日

定 時 株 主 総 会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 市場第一部

公 告 の 方 法 ● 当社のホームページに掲載いたします。  
<http://www.king-group.co.jp/ir/index.html>  
ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。  
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。  
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。  
4. 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行ったため同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所となっております。

単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と併せて 1 単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。  
詳細につきましては、株主名簿管理人までお問合せください。

■ **株主様ご優待制度のご案内**

最低必要株式数 100株

ご優待内容

(1) 図書カードの贈呈  
3月31日現在の株主様  
●保有株式300株以上1,000株未満保有の株主様 500円分の図書カードを贈呈  
●保有株式1,000株以上2,000株未満保有の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈  
●保有株式2,000株以上保有の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈

(2) 当社ファミリーセールで招待  
①3月31日現在の100株以上保有の株主様  
●6月開催の当社ファミリーセールで招待状を贈呈  
●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈  
②9月30日現在の100株以上保有の株主様  
●12月開催の当社ファミリーセールで招待状を贈呈  
●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

KINGCO.,LTD.

<http://www.king-group.co.jp>